

# まえばし 市議会だより

No.150

2020・2・15

前橋市議会発行



## — 主な内容 —

- 第4回定例会の概要…………… P.2
- 会派別の質問事項…………… P.2～3
- 総括質問…………… P.4～10
- 議案の議決結果…………… P.11
- 意見書…………… P.12

### 議場に美しい歌声と音色が響きました

第4回定例会の初日と最終日に、毎年恒例の議場コンサートを開催しました。初日の開会前には、大胡東小学校おおぞら合唱団の皆さん（写真上）の美しい歌声が議場に響きわたり、最終日の開議前には、第五中学校吹奏楽部の皆さん（写真下）によるすばらしい演奏が披露されました。（出演者の感想を3ページに掲載）



前橋市議会ホームページ

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

# 一般会計補正予算などを可決

昨年、十一月二十八日から二十日間の会期で第四回定例会を開き、「令和元年度一般会計補正予算」など市長提出議案二十八件、修正案一件、議会議案一件、意見書案十二件などを審議しました。その概要を紹介します。

## ○第1日（11月28日）

開会前にNHK全国学校音楽コンクール県大会で銅賞を受賞した大胡東小学校おぞら合唱団の皆さんによる議場コンサートを開催し、「希望の歌」や「森の贈り物」など、美しい歌声が議場に響きわたりました。

コンサート終了後、阿部議長の宣告により第四回定例会を開会し、会期を十二月十七日までの二十日間と決め、三人の会談録署名議員を指名しました。

次に、「令和元年度一般会計補正予算」など二十六件の市長提出議案を上程し、所管の各部長が提案理由の説明を行いました。

## ○第2日（12月5日）

上程中の議案や市政に対し、十人の議員が総括質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。（総括質問の要旨は4ページ10ページに掲載）

## ○第3日（12月6日）

前日に続き、十一人の議員が

総括質問を行いました。

## ○第4日（12月9日）

六日に続き、七人の議員が総括質問を行いました。

次に、上程中の議案二十六件の委員会付託省略を決定した後、議案第百十一号に対する修正案を上程し、提出者を代表して藤江議員が提案理由の説明を行いました。日本共産党市議団から議案第百十一号（原案）に対する反対討論の後、採決を行った結果、修正案を否決し、原案を可決しました。

続いて、残る議案二十五件について、日本共産党市議団から議案第百十八号ほか二議案に対する反対討論と議案第百三十五号に対する賛成討論、市民フォーラムから議案第百三十五号に対する反対討論、公明党市議団から議案第百三十五号に対する賛成討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決しました。

（議決結果は11ページに掲載）

次に、選挙管理委員及び補充

員の選挙が行われ、委員に三橋彰さん、栗木信昌さん、平方宏さん、高井智子さん、補充員に小磯正康さん、赤川常己さん、望月和子さん、過外章道さんが当選しました。

## ○第5日（12月17日）

開議前に吹奏楽コンクール県大会で銀賞を受賞した第五中学校吹奏楽部の皆さんによる議場コンサートを開催し、「赤城嶺に」や「宝島」などのすばらしい演奏が披露されました。

続いて、本会議に入り、公平委員会の委員に山田謙治さんを選任、人権擁護委員の候補者に根岸一夫さんを推薦したいとする二件の市長提出追加議案を上程し、採決を行った結果、いずれも同意しました。

次に、議会議案「市議会会議規則の改正について」が上程され、表決の結果、賛成全員で可決されました。

続いて、意見書案十二件を上程し、採決を行った結果、「C

### 市議会会議規則を改正

今期定例会において、議員提案により市議会会議規則を改正しました。

改正の内容は、議会の欠席理由に関する規定を明確にしようとするもので、出産以外は「事故のため」と規定されていたものを「疾病、育児、介護その他のやむを得ない事由により」に改めました。

S F（豚コレラ）の早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書」など三件を可決しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）

最後に、山本市長から挨拶があり、第四回定例会は閉会しました。

### 会派別の質問事項

□新政まえばし ①本市の公共工事②新たな道の駅③競輪事業の民間委託④民間保育所、認定こども園施設整備補助事業⑤財政状況⑥日赤跡地生涯活躍のまち（CCRC）事業⑦在住外国人支援事業⑧消防団員確保に向けた取り組み⑨農業災害⑩災害通報の手段や通信環境の多様化⑪いじめ対策⑫豚コレラ（CSF）対策におけるイノシシの処



六年 高桑 明日香さん

歌の意味が伝わるよう  
気持ちをこめて

合唱団に入ったきっかけは  
とても楽しそうで、友達がい  
っぱいいからです。練習は  
日曜日以外は基本的にありま  
すが、体を動かす練習をし  
たり、団員のみんなど仲良く話  
すことができるので楽しいで  
す。本番では歌の意味が皆さ  
んに伝わるように、気持ちを  
こめて歌うことができました。

### 大胡東小学校おおぞら合唱団

## 議場コンサート



二年 吉井 麻琴さん

練習は本番のように、  
本番は練習のように

### 第五中学校吹奏楽部

音がきれいに響くか不安で  
したが、大きな拍手をいた  
いて安心しました。練習は本  
番のように、本番は練習のよ  
うに、と心がけて演奏してい  
ます。自分たちが良い楽器を  
使い、良い環境で練習できる  
ことに感謝しながら、これか  
らも部員全員でもっと良い音  
楽を創り上げたいです。

理⑬富士見総合グラウンド⑭交通  
政策⑮スポーツ施設整備⑯防災  
協定⑰農福連携⑱観光誘客⑲第  
五世代移動通信システムの活用  
⑳競輪開催事業の民間委託㉑群  
馬総社駅周辺整備㉒駒寄スマー  
トインターチェンジ及び周辺整  
備㉓第二期前橋市子ども・子育  
て支援事業計画㉔事業所ごみの  
適正処理㉕樹林墓地整備㉖共同  
調理場民間委託㉗シャトルバス  
延伸㉘地域の諸課題㉙二〇二〇  
年東京オリンピック・パラリン  
ピックに係る前橋市の受け入れ  
⑳中心市街地の活性化㉑大規模  
盛土造成地変動予測調査㉒市営  
住宅の整備㉓観光政策㉔豚コレ

ラ(CSF)㉕塩原家住宅の国  
重要文化財指定㉖公共交通㉗市  
民防犯活動㉘本市の公共施設㉙  
第七次前橋市総合計画における  
本市の人材育成㉚ミシユラン加  
盟都市㉛次期情報システム共同  
利用事業㉜民法改正に伴う成人  
の取り扱い㉝猫対策㉞まえばし  
学校フェスタ㉟教員の多忙感の  
解消㊱あたご歴史資料館㊲地方  
創生の取り組み㊳広報まえばし  
㊴ICTを活用した市民協働プ  
ラットフォーム㊵障害児通所支  
援事業者の指定等の権限移譲㊶  
シティプロモーション㊷利根川  
上流流域下水道維持管理費負担  
金㊸キャッシュレス㊹ブラック

アウト㉕農地集積㉖ひきこもり  
㉗後期高齢者医療制度  
□市民フォーラム ①本市職員  
の働き方②本市の財政運営③交  
通政策④内部統制制度⑤清掃工  
場⑥災害共済給付制度⑦第七次  
前橋市総合計画⑧ミシユラン都  
市の国際ネットワーク⑨議案第  
百三十五号の訴えの提起⑩商業  
ビルエキータ

防災減災③生涯活躍のまちづく  
り④女性活躍⑤住宅政策⑥予防  
医療⑦清掃工場統合に伴う諸課  
題⑧教職員のゆとり確保  
□前八俱樂部 ①本市の子育て  
支援②本市の斎場の運営状況③  
地域の諸課題  
□赤利根 ①中心市街地②前橋  
工科大学③公共交通④歴史を生  
かしたまちづくり  
□市民の会 ①新議会棟整備②  
台風十九号被害③前橋市ホーム  
ページ④官製談合の未然防止⑤  
済生会前橋病院⑥文化財の保護  
⑦議案第百三十五号訴えの提起  
⑧不登校対策  
□心世紀 ①令和元年度事業の  
取り組み②通学路の防犯灯設置  
③放課後児童クラブ

## 次回定例会日程(予定)のお知らせ

次回定例会は、3月3日から3月26日ま  
での会期で開催予定です。  
(日程は変更になる場合があります。)

3月3日(火)	本会議(初日)
3月9日(月)	本会議(代表質問)
3月11日(水)	本会議(総括質問)
3月12日(木)	
3月16日(月)	建設水道常任委員会
3月17日(火)	総務常任委員会
3月18日(水)	教育福祉常任委員会
3月19日(木)	市民経済常任委員会
3月26日(木)	本会議(最終日)

本会議の傍聴は議会庁舎5階の議場入口  
で、委員会の傍聴は議会庁舎1階の議会事  
務局で受け付けます。

手話通訳を希望される場合は、傍聴希望  
日の7日前までに議会事務局☎898-5923  
へご連絡ください。

横山勝彦議員

## 公共工事の平準化

〈問〉将来にわたって社会資本の着実な整備や適切な維持管理を推進し、地域の安全、安心を確保するために、建設産業の担い手の中長期的な確保、育成を支援する必要があります。公共工事の平準化への取り組みについて準備を進めているとのことですが、新年度に向けてどのような取り組みを考えているのか伺います。

〈答〉年度当初の工事発注量の少ない時期に工期開始が可能となるようゼロ市債に取り組んだり、工期が翌年度にまたがる場合には繰り越し制度を活用することとしました。更に柔軟な工期設定が可能となるよう新年度からフレックス工期制度の導入に向けた準備を進めています。

## 新たな道の駅の今後は

〈問〉新たな道駅については、基本計画のスケジュールに沿って事業が進んでいるようですが、①今後の進め方②国土交通省との連携について伺います。

〈答〉①令和二年三月までに用地を取得して埋蔵文化財の調査を実施し、同年六月までに建設

工事に着手する予定です②国土交通省は面積ベースで約十六％に当たる道路休憩施設部分やアクセス道路の一部を整備するため、引き続き連携を密に事業を進めていきたいと考えます。

小曾根英明議員

## 中心市街地の店舗支援

〈問〉近年では、中心市街地に新しいお店が次々と開店していますが、これまでの店舗支援の実績と効果について伺います。

〈答〉空き店舗の解消を第一に、出店する店舗家賃の一部や改修費の支援のほか、昼間営業する店舗を対象に支援を実施してきました。支援開始以来、出店店舗は百五十四件に上り、全国的に人気のラーメン店なども出店しています。今後周辺の店舗にも影響が広がり、にぎわいにつながることを期待しています。

## 南スーダン選手と市民の交流

〈問〉東京オリンピック・パラリンピックの南スーダン選手団



南スーダン選手との交流

を本市で長期間受け入れた理由として、選手団との交流により、市民があらためて平和について考える良い機会になるというところがあるようです。今後の市民交流の展開について伺います。

〈答〉市立の学校や市民サービスセンターが国際交流事業について検討しており、十二月中旬から、学校の授業や地域のサークル活動への参加などを随時実施したいと考えています。

窪田出議員

## 経常収支比率の改善

〈問〉経常収支比率は財政構造の弾力性、健全性を示す指標であり、この比率が高いほど余剰財源が少なく、新規事業への取り組みに大きな影響を与えます。本市の経常収支比率はここ数年は高い比率で推移しており、平成三十年度の九八％は本市を含む中核市の平均が九二％台で推移していることと比べて状況がよくありません。財政の健全化に向けた改善が必要と思われませんが、本市の経常収支比率の①今後の見通し②改善に向けた取り組みについて伺います。

〈答〉①比率の計算においては、市税などの経常的な一般財源収入額が分母になり、扶助費などの経常経費に充当した経常的な

一般財源額が分子となります。分母となる経常的な一般財源収入は、市税などが大きなウェイトを占めますが、今後大きく増加することは見込みにくいことから、しばらくは横ばい傾向になると考えます②経常的な一般財源収入を増やすことが重要であるので、産業振興や本市への居住者を増やすための施策展開などで税収の確保につなげるとともに、広告収入の確保や受益者負担の適正化といった自主財源確保に向けた取り組みも進めていきたいと考えています。

近藤登議員

## 農家の不安を解消するために

〈問〉令和元年六月の豪雨で被害を受けた農家の皆さんは、農作物などの被害の申告はしたものの、その後明確な説明がなく不安であったと訴えています。本来であれば、復旧プロセスの説明会を被災地域ごとに行う必要があったのではないかと考えます。被害を受けた農家の不安を解消するための周知の徹底が求められると思いますが、当局の考えを伺います。

〈答〉今回のような事態が発生した場合は緊急に被災箇所の復旧を進めるとともに、被害に遭

われた農家の不安をなくしていきけるような周知の方法について検討していきます。

## 富士見総合グラウンド

〈問〉令和元年七月から富士見総合グラウンドの供用が始まりましたが、野球場のダッグアウト周辺は湧き水で水がたまり、外野側の水路際では水が噴き出している箇所がありました。湧水対策がじゅうぶんとは言えない現状に対し、追加工事の必要性について伺います。

〈答〉ダッグアウト周辺の湧水は、ダッグアウト裏の地形から暗渠排水管を設置できなかったことが原因と思われます。また、外野周辺の排水路脇からの湧水についても原因が特定できているので、令和元年度の冬季のシーズンオフ期間に追加工事に着手する予定です。

## 富田公隆議員

### 城南地区の地域内交通

〈問〉公共交通不便地域の解消として、城南地区における地域内交通の導入に向けた実証実験が行われ、アンケートなどの意見聴取もされています。実証実験の結果をどのように捉え、総括しているのか伺います。

〈答〉六十一日間の運行期間中に延べ七百七十八人が利用し、

おおむね八割が商業施設と医療機関への移動でした。アンケート調査では五百円または三百円以下の運賃であれば許容できるとの回答が多くありましたので、この結果を踏まえ、令和元年度中に運行を開始できるよう地域と協議を重ねています。

## 前橋市民球場の改修

〈問〉前橋市民球場は、二〇二八年の群馬国体を見据え、外野部分の拡張などの改修計画があると認識していますが、多くの野球関係者から注目される改修計画の①進捗状況②今後の予定について伺います。

〈答〉①令和元年八月に設計が完了し、外野部分の取り壊しに伴うアスベスト調査を実施するとともに、令和二年度の工事実施に向けて予算要求をしています②工期は七か月程度見込んでおり、令和二年九月から工事に入り、令和三年四月からの供用開始を予定しています。

## 鈴木数成議員

### 群馬総社駅東側の渋滞緩和策

〈問〉群馬総社駅東側の駅前交差点付近の渋滞解消には、駅西側の整備が必要だと認識していますが、整備の事業化にはまだ時間がかかると聞いています。①現在の渋滞緩和策②駅前から

東に向かう市道交差点部の拡幅整備工事の完成予定を伺います。

〈答〉①平成三十年度から、駅前駐車場の二十分無料開放を実施し、送迎用車両の路上駐車を抑制しました。また、駅前から東に向かう市道は交差点付近の幅員が狭く、車両の擦れ違いが困難であるため、拡幅整備を実施し、渋滞緩和及び歩行者の安全を図っています②令和元年六月に道路改良工事を発注し、下水道管や電柱の移設工事が予定どおり施工できましたので、令和元年十二月中には供用できる見込みとなりました。

## 駒寄スマートIC周辺の開発

〈問〉駒寄スマートインターチェンジの大型車対応化工事が進められています。その周辺の産業団地開発の進捗状況とスケジュールについて伺います。

〈答〉現在、地元自治会や関係者と協議を進めながら、県条例に基づく環境アセスメントに取り組んでいるところで、令和三年の秋頃までかかる見通しです。環境アセスメントや県による都市計画決定などの手続きが順調に進めば、令和三年の冬頃に市街化区域に編入となり、令和四年の夏頃に用地買収にご協力いただきたいと思います。

## 鈴木俊司議員

### CSFワクチンの接種

〈問〉本市でもCSF（豚コレラ）ワクチンの接種が始まりましたが、①進捗状況②本市の関わり③豚肉の安全性のPRなど今後の対策について伺います。

〈答〉①十二月五日までに、市内八十四か所の農場のうち四十二か所、対象頭数の約五割の接種が終了したと聞いています②市職員も養豚場でのワクチン接種補助作業に加わっています③人には感染しないことや接種後二十日間は出荷しないことを市ホームページでPRするなど、風評被害対策を講じていきます。

## 塩原家住宅が国重要文化財に

〈問〉田口町にある塩原家住宅が国の重要文化財に指定されることが決まりました。①指定に至った経緯②全国に誇るべき評価の内容について伺います。

〈答〉①平成二十七年三月に発足した前橋の蚕糸業に係る歴史



塩原家住宅

的建造物群等調査委員会において、塩原家の建物や古文書などを詳細に調査した結果、その価値が明らかになり、文化庁に認められたと考えます②蚕種業の発展から衰退までの過程がよくわかり、各時期の蚕種に関わる施設が良好な状態で保存されていること、三階建ての母屋が国内最大級の養蚕農家建物で、本市の蚕糸業の歴史の集大成であることが高く評価されました。

## 小淵一明議員

### 群大附中通りの安全対策

〈問〉群大附中通りは、幸塚町の信号交差点の改良、大正橋の拡幅など、安全対策について待たなしの状況です。早急な整備が求められますが、拡幅区間の進捗状況について伺います。

〈答〉幸塚町の信号交差点付近から大正橋の南までは、用地を買収して拡幅整備する区間であり、現在用地境界の確認作業を行っています。また、令和二年度に道路線形などを決定する詳細設計業務の発注を予定しており、順調に進めば令和三年度の工事着手を予定しています。

### シャトルバスの延伸実験

〈問〉上毛電鉄の利用促進策の一環として、令和元年十一月三十日から、中央前橋駅とJR前

橋駅を結ぶシャトルバスをけやきウォーク前橋まで延伸する実験が実施されています。①延伸実験の概要②実験開始後のバス利用状況について伺います。

〈答〉①けやきウォーク前橋の開店時間に合わせ、土日祝日のみ一日のバス運行本数五十一本のうち四十二本を延伸するものです。大人の運賃は、既存のバス路線と同じ百五十円です②運行初日と翌日の一日当たりの平均利用者数は二百一人であり、一週間前の土日と比較して四十人増加しました。

## 林幸一議員

### 市職員の人材確保と育成

〈問〉市職員には、企画力があり、リーダーシップを発揮できる人材の確保とその育成が重要だと考えますが、①職員採用において求める人材②他自治体などへの職員派遣について、当局の見解を伺います。

〈答〉①本市の人材育成基本方針において、信頼に応える職員、チャレンジする職員、活力ある職員の三つの柱を目指す職員像として掲げており、このような職員になり得る人材を求めています②自治体などへの職員派遣は、事業の進め方の違いや新たな視点を学ぶだけでなく、人と

人とのつながりも期待でき、貴重な経験となります。令和元年度は国、県、高崎市へ研修派遣を行っています。今後は中核市への派遣も視野に入れ、検討していきたいと考えています。

### 資産の有効活用

〈問〉市有施設の効率化や統廃合などにより生じた行政目的を持たない不動産などの財産については、民間への売却なども含め、資産の有効活用を図ることが肝要だと考えますが、現在の取り組み状況を伺います。

〈答〉庁内における活用の調査検討を行い、市内部での活用が適当と判断されるものは転用などを行います。そのうえで活用希望がない場合は、公募による貸し付けや一般競争入札により売り払うことで、税収入の確保などに取り組んでいます。



## 豊島孝男議員

### 大規模停電対策

〈問〉甚大な災害が多発している昨今、被災地では大規模な停電が発生していますが、本市の大規模停電対策の①状況②今後の取り組みについて伺います。

〈答〉①市役所などの拠点施設

には非常用発電設備や機材を、小中学校などの指定避難所には小型発電機などを配備しています。また、医療機関や福祉施設などに対しては、国や県、東京電力などに電源車の配備など必要な支援を求めるとしています②市役所庁舎では、国が推奨している七十二時間の非常用電源が確保できるよう準備を進めているほか、東京電力や自衛隊などの協力体制の構築を進めており、今後も大規模停電に対する備えの拡充を検討していきたいと考えています。

## 粕川三〇〇八号線

〈問〉粕川三〇〇八号線の旧群馬銀行粕川支店から粕川公民館までの道路拡幅事業は早期完成が望まれますが、①進捗状況②今後の計画について伺います。

〈答〉①平成三十年度は平面測量及び用地測量、詳細設計などを実施し、令和元年度は補償物件の調査及び一部地権者との交渉を開始しました②令和元年度と二年度で用地取得や補償物件の移転を行い、用地が全て取得でき次第、工事に着手します。

## 須賀博史議員

### 広報まえばしへの記事掲載

〈問〉広報まえばしは紙面のリニューアルで読みやすくなった

という意見がある一方、市スポーツ協会に登録する団体主催のスポーツ教室などの記事掲載が断られるようになったと聞いています。各スポーツ団体は市内のスポーツ振興を担っており、今までどおり掲載すべきだと考えますが、見解を伺います。

〈答〉各スポーツ団体の活動は、本市のスポーツ振興に貢献するとともに市民の健康増進にもつながります。各スポーツ団体主催行事の広報掲載に関しては、関係機関や関係部署と協議を行い、可能な限りの対応を検討していきます。

## 地元プロスポーツの応援を

〈問〉ガスパクサツ群馬が悲願のJ2昇格を達成しましたが、市全体で応援、歓迎していると実感しません。地元プロスポーツチームの応援や歓迎の機運を高める施策を展開することで、本市のシティプロモーションが広がるとともに、市民の郷土愛の向上に期待できると考えますが、市長の見解を伺います。

〈答〉本市にはガスパクサツ群馬のほか、さまざまなプロスポーツチームがありますが、これらを市民の一つのユニット、統合の象徴としてメッセージ性を高めていけという指摘だろうと

思いますので、チャレンジしていきたいと思えます。



## 岡田行喜議員

### 若者の社会的自立への見解

〈問〉現在は個人を中心に生きる社会になり、自立という面で社会の変化についていけない若者が多くなっているのではないかと考えますが、社会的自立に向け、教育の視点から教育委員会の見解を伺います。

〈答〉子どもたちはたくさんの人と関わり合い、さまざまな体験をして成長する過程で、他人とのよりよい関係作りや頑張ることへの価値を見いだし、それが自立に向けた力になるものと考えます。教育委員会が目指す子ども像は、多様な人と協働しながら主体的、創造的に活動する子どもであり、まさに社会的自立を目指すものです。

### 口座振替手続きの見直しを

〈問〉後期高齢者医療の保険料を口座振替で納める場合、今まで国民健康保険の保険料を口座振替していた人も再度金融機関での手続きが必要です。後期高齢者にとって、金融機関の窓口に出向くことは負担となり、手

続きの見直しが必要だと感じますが、当局の見解を伺います。

〈答〉後期高齢者医療被保険者証を送付する際に口座振替の依頼書を同封してありますが、令和二年度からはこの依頼書を市役所に送付することで金融機関の窓口に出向くことなく手続きができるように準備しており、後期高齢者の負担軽減につながるものと考えています。

## 市民フォーラム

### 角田修一議員

### 災害廃棄物処理計画の策定

〈問〉台風十九号の被害による災害ごみの総量は百九十万トンを超える見通しで、処理に数年かかると言われていきます。環境省が求める災害廃棄物処理計画を策定している市町村は全国で三割に満たず、災害ごみへの対応の遅れが問題視されています。本市でも計画を早急に策定すべきだと考えますが、①計画策定

に当たってのポイント②より実効性のあるものにするための考案方について伺います。

〈答〉①国や県、民間事業者などとの連携を踏まえた役割分担と初動体制の構築、災害廃棄物の仮置き場の選定や管理方法などがポイントだと考えます②災害学習や研修を通じて経験値の充実した職員を育成するとともに、民間事業者との意見交換なども行いたいと考えます。

## 三森和也議員

### 本市の財政運営

〈問〉群馬県では今後の財政運営の指標として令和元年十月に中期財政見通しを作成しています。財政調整基金の減少や大型事業の展開による支出、全国的な社会保障関連経費の増などの諸条件を鑑みて、本市においても中期財政計画または中期財政見通しを作成する時期にあると考えますが、見解を伺います。

〈答〉市町村の財政運営は、国の制度改正や国、県の政策方針などに大きな影響を受けることから見通しを立てることは難しい面がありますが、合併算定替えの終了に伴う地方交付税の減少や社会保障経費の増加などにより、今後の財政運営は更に厳しさが見込まれますので、県の

中期財政見通しの考え方などを参考に今後の財政見通しの作成に向けて検討していきます。

## 藤江彰議員

### 内部統制制度の導入を

〈問〉平成二十九年の地方自治法の改正により都道府県及び指定都市には内部統制制度が義務づけられました。組織としてあらかじめリスクのあることを前提として法令などを遵守しつつ、適正に業務を執行することが求められています。内部統制制度を導入し、組織的な取り組みが徹底されることでマネジメントが強化され、政策的な課題に対して重点的に資源を投入することが可能となります。本市でも導入に向けて検討すべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉内部統制の概念や考え方は、組織の規模などに関係なく共通のものと考えますが、導入には一定の労力も要することなどから、本格運用が始まる都道府県などの運用状況を踏まえて検討していきます。

### 政策策定までのプロセス

## 細野勝昭議員

〈問〉政策策定に当たり、所管業務で直接市民と接点がある職員の見解を聞き、参画意識を高め、政策をまとめ上げることが

実効ある政策実現の大きなポイントであると考えます。トップダウンではなく、ボトムアップの段階でじゅうぶん議論されることが重要と考えますが、政策策定までのプロセスについて見解を伺います。

〈答〉政策の検討指示がトップダウンでされたとしても、各部署の情報も幅広く共有し、課題なども議論した上で最終的に政策実行の是非を市長が的確に判断できるよう調整することが重要です。職員が議論や情報共有を積み重ねることがたいせつであり、下から積み上げられた提案もしっかり議論できるように体制に留意していきます。

### エキータの学習エリア

## 宮田和夫議員

〈問〉前橋プラザ元気21や図書館などで学習している生徒は大勢おり、更に学習エリアを求め、負担を軽減するために、公共施設である総合福祉会館の一階フロアなどの活用を検討すべきだと考えます。このような検討もない中で前橋駅北口のエキータのワンフロアを学生利用を想定した学習エリアとする計画が報道されました。レジャー中心の施設での再生を目指すビル

ワンフロアを学習エリアとするコンセプトは甚だ疑問です。市長の考えを伺います。

〈答〉電車を待つ間に勉強する環境があればいいと考え、エキータの新しい所有者に私の思いを伝えたのは事実ですが、行政として具体的に調整を行っている段階ではありません。

## 日本共産党市議団

### 長谷川薫議員

### 福祉や暮らし優先の政策を

〈問〉市長は八年前、箱物よりも人づくりを優先する、中心街の大規模開発を中止すると訴えて当選しましたが、現在はリスクがあってもハイリターンが期待できるという立場から、開発事業への財政投入の必要性を訴え、市民との合意形成をじゅうぶん図らないまま、トップダウンで事業を進めようとしています。まちづくりの初心に立ち、福祉や暮らしを優先する政策を掲げて市長選挙に臨んでほしいと思います。いかがですか。

〈答〉箱物抑制という公約は今も全く同じです。民間企業が前橋のために投資を行うときの呼



前橋市役所

び水として少しの応援をしていますが、その応援は何年かです戻ってきます。市民負担が極力ないよう、省コストでまちを動かそうという気持ちです。

### 子育て支援の充実

## 中道浪子議員

〈問〉小中学校の給食費完全無料化と三十人学級の実施、高校生までの医療費無料化、十八歳までの国保税均等割の免除については消極的な答弁でしたが、このような子育て支援の充実は市長の姿勢にかかっています。財政が厳しいと言っているのであれば、大規模開発への莫大な投資を考えるのではなく、身の丈に合った事業に縮小するなど見直して、未来を託す子どもたちへの応援を考えるべきだと思えますが、市長の見解を伺います。

〈答〉本市は大規模開発を支援するのであって、主導するものではありません。本市が負担している部分については固定資産税

などできちんと戻ってきます。未来への投資、未来に向かって歳入確保するための政策と判断して実施しています。

## 近藤好枝議員

### 高齢者への補聴器の助成を

〈問〉七十歳以上のおよそ半数は加齢性の難聴と推定され、今後増えると考えられます。本市では、自立した高齢者の日常生活用具給付事業として、一割負担、上限二万円を補聴器、助聴器を現物支給する助成制度があります。介護保険利用者は対象でないため利用者は極めて少数です。高齢者に生涯現役で元気に生活してもらうためにも、全ての高齢者を対象に軽度難聴者への助成制度を創設すべきだと考えますが、見解を伺います。

〈答〉耳が遠くなり日常生活に支障がある人に対し、自立した在宅生活の支援を目的として、補聴器や助聴器の給付を行っています。但し、県の在宅すこやか生活支援事業の補助金を活用していますので、引き続き補助金の範囲内で進めていきます。

## 小林久子議員

### 交通弱者の声に応える施策を

〈問〉公共交通については、国が進める自動運転やMaasではなく、マイタクやデマンドバ

スの改善など交通弱者の声に応える施策が必要だと考えます。①高齢者の外出支援は、病気の重症化や認知症発症の抑制につながるため、福祉施策として取り組むこと②公共交通に対する国や県の支援を強く求めていくことがたいせつだと思えますが、市長の見解を伺います。

〈答〉①外出による健康増進や社会的意義があると思えますので、地域交通のさまざまな規制がある中で、交通事業者の理解を進めながら、高齢者をおいてきぼりにしない施策を整えていきます②赤字欠損補助額の八割が特別交付税交付金の対象ですが、国や県の支援をもっと求めていきたいと思えます。

## 公明党市議団

### 高橋照代議員

#### 登下校の安全対策

〈問〉児童生徒の登下校中の安全対策として、民間事業者の登下校確認メール配信サービスやGPS端末機器を導入する自治体が増えています。本市でもこのような対策を行ってはいかがでしょうか。

〈答〉下校通知メールシステムなどの導入については、運用面や費用面、効果や課題など、さ



登下校の安全対策を

さまざまな角度から情報収集し、研究していきたいと考えます。

#### ICT機器を活用した教育

〈問〉平成二十六年から配備を進めている校務用パソコンや児童生徒用タブレットなどのICT機器を活用した教育における①これまでの成果②今後の課題について伺います。

〈答〉①各種書類の電子化や情報共有を行う上で効率化が図られ、教職員の多忙化解消につながっています。また、学習場面での活用により、子どもの好奇心を高めるとともに、一人一人が主体的に学ぶ姿に結びついています②端末台数が不十分であるため、児童生徒一人一台のタブレット整備を目指します。

## 中里武議員

#### 公的な婚活支援

〈問〉近年の婚姻率は右肩下がりですが、若者の結婚願望は強く、誰かに背中を押してほしいという潜在的期待が婚活イベント

トなどの広がり背景にあると言われています。そこで、今後の公的な婚活支援への考え方について伺います。

〈答〉公的な婚活支援は、地域全体で応援する機運の醸成や、市民や企業、団体の自発的な行動を促す重要な意義を持つと考えています。今後も社会情勢や市民ニーズの把握に努め、県などとも協調しながら取り組んでいきたいと考えています。

#### マイタイムラインの周知啓発

〈問〉災害時に避難行動を促すための取り組みとして、マイタイムラインやマイ防災マップなどの作成を周知啓発すべきだと考えますが、いかがですか。

〈答〉マイタイムラインなどの作成は、避難先や避難行動をとるきっかけを確認する機会作りの効果的な取り組みと考えられますので、わかりやすい作成方法などを検討し、避難訓練時や啓発チラシなどに盛り込んでいきたいと考えています。

## 新井美咲子議員

#### 女性の登用促進

〈問〉さまざまな意思決定の場に女性の声を生かすことがたいせつだと考えますが、①本市の係長相当職以上の職員及び審議会などの委員の女性登用状況②

# 総括質問

女性委員の登用促進の取り組みについて伺います。

〔答〕①係長相当職以上の女性職員は二六・七％、女性委員は二六％です②委員の改選時には女性の積極的な登用をお願いするとともに、女性委員がいない審議会については、所管課に理由を確認し、改善の方策を検討するよう依頼しています。

## 糖尿病における受診勧奨

〔問〕糖尿病における受診勧奨については、健診データからの対象者抽出では糖尿病治療中断者などのハイリスク者を見逃す可能性があります。健診未受診者への対応に留意すべきだと考えますが、見解を伺います。

〔答〕群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラムでは、かかりつけ医との連携を図ることが望ましいとされていることから、医療機関と課題の共有を図るなどの調整を行いながら、取り組みの充実を図ってまいります。

## 前八俱樂部

新井美加議員

### 大渡体育館の整備

〔問〕大渡体育館は、平成三十年度の耐震診断結果により著しく安全性を欠いていることが判明し、現在改築に向けて準備を

進めています。①具体的な整備概要②スケジュールを含めた今後の活用について伺います。

〔答〕①新しい体育館の延べ面積は、現在の建物と同規模の約千百九十九平方メートルで、アリーナ、器具庫、トイレなどを設置します。具体的にはバスケットボール、バレーボールでは二面、バドミントンでは四面の使用が可能であり、冷暖房設備も導入する予定です②令和二年八月からの供用開始を予定しています。敷地に制限があり、観客席などを設けることができないため、地域住民を対象としたスポーツ活動の場として位置づけたいと考えています。

## 赤利根

岡正己議員

### 歴史まちづくり法の活用

〔問〕令和元年十一月に開催された歴史まちづくりシンポジウムでは、全国各地の歴史的風致に対し国が重点的な支援を行う歴史まちづくり法のしくみや内容について理解を深めることができました。同法活用条件となる歴史的風致維持向上計画の

策定には国指定文化財を核とした重点区域の設定が必要です。同法の活用に向けた本市の取り組みについて伺います。

〔答〕同法の活用は、歴史文化遺産活用委員会による提言の実現に向け有効に働くものと考えます。一方、重点区域の選定や推進体制の強化などの検討課題があることから、まずは庁内関係課の連携を密に図りながら、令和二年度から歴史的風致維持向上計画の策定を始められるよう準備を進めていきます。

## 市民の会

中島資浩議員

### 済生会前橋病院の存続

〔問〕厚生労働省が公表した再編や統合の必要がある公立、公的病院のリストに済生会前橋病院が含まれていました。市民に不安が広がっています。健康医療都市まえばしとして、なくてはならない基幹病院であり、何としても守る必要があると考えますが、当局の見解を伺います。

〔答〕一律の条件で各医療機関の急性期機能などを分析した結果、再編などの議論が必要な医療機関に位置づけられました。しかし、この分析は、急性期機能や必要な病床数の再検討を行

## 心世紀

中林章議員

### 前橋南部地域の開発

〔問〕令和六年の朝倉玉村線の供用開始に間に合うよう、前橋と玉村を結ぶ新橋建設に取り組むとのことですが、新橋の開通と同時に前橋南部地域の開発をどのように進めていくつもりなのか、市長の見解を伺います。

〔答〕新橋と産業の活性化はイコールなものです。新橋の効果最大化するための施策は同時に進めていきます。中内、西善工業団地あるいは南部拠点地区の未利用地の再活性化や新たな開発を進め、新橋と産業の活性化を両方同時に得ながら、群馬県央の経済の柱に変えていくためのスタートをします。朝倉玉村線と新橋が完成すると同時にさまざまな産業構造が現れる、その三つが私たちにあって経済効果を生むものだろうとの思いで進めていきます。



## 意見書

第四回定例会では、意見書案三件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

### ○CSF（豚コレラ）の早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書

国内で二十六年ぶりに発生したCSFは、この一年間に十四万頭を超える殺処分が行われるなど、甚大な被害をもたらしている。また、感染地域についても、更なる広域化の様相を呈している。

今回の事態を国家レベルの危機事案と受け止め、次の事項について緊急かつ具体的に取り組むことを国に強く求める。

①飼養豚へのワクチン接種を着実に進めるとともに、ワクチン接種後の豚の取引価格の下落や風評被害が生じないように、あらゆる手段を講じること②CSF拡大の主要因となっている野生イノシシの捕獲強化や戦略的な経口ワクチンベルトの構築を行うこと③アフリカ豚コレラの国内侵入を防止

するため、罰則の強化も含めたいっそうの水際対策の強化、徹底を図ること。

### ○「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

極めて悪質、危険な運転に対しては、厳罰化に向けた法改正の検討や更新時講習などにおける教育の更なる推進及び広報啓発活動の強化が求められている。

あおり運転の根絶に向けた次の事項について早急に取り組むことを国に強く求める。

①あおり運転の厳罰化については、道路交通法上、実効性のある法改正となるよう、早急に検討を進めること②運転免許更新時における講習については、これまでの交通教則による講習に加え、あおり運転などの危険性及びその違反行為に対して取り締まりが行われることについての講習も行うこと③あおり運転などの行為が取り締まりの対象となることやあおり運転を受けた場合の具体的な対処方法などについて、警察庁及び都道府県警察のホームページ、SNSや広報紙などを効果的に活用して周知に努めること。

①被災者の一日も早い生活再建のために既存制度の対象拡大や要件緩和など、弾力的な運用を行うこと②医療施設、社会福祉施設、学校教育施設などの復旧に向けて必要な支援を行うこと③商工業、農林水産業の早期事業再開のため、被災した事業用建物、設備、機材などの復旧を支援する補助制度を創設すること④防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の計画どおりの遂行と、期間終了後も必要となる対策が講じられるよう、継続して予算措置を行うこと。

### ○令和元年台風十九号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書

台風十九号などの影響による浸水被害、土砂災害などが広範囲にわたり多数発生し、各地に甚大な被害をもたらした。

ソフト、ハード両面にわたる復旧、復興に向けた総合的な支援策を強力に講じることが国に強く求める。

①被災者の一日も早い生活再建のために既存制度の対象拡大や要件緩和など、弾力的な運用を行うこと②医療施設、社会福祉施設、学校教育施設などの復旧に向けて必要な支援を行うこと③商工業、農林水産業の早期事業再開のため、被災した事業用建物、設備、機材などの復旧を支援する補助制度を創設すること④防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の計画どおりの遂行と、期間終了後も必要となる対策が講じられるよう、継続して予算措置を行うこと。

## 高校生模擬議会を開催

令和元年十二月十九日に市立前橋高等学校の探究学習（主権者教育）の一環として、二年生の皆さんによる模擬議会が議場で開催されました。模擬議会では十八名が高校生ならではの視点から代表質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。

また、模擬議会の開催に先立ち、十二月十二日には高校の授業に十四名の議員が参加し、議員活動の紹介や模擬議会における代表質問の内容などに対してアドバイスを行いました。



事前授業



模擬議会

## 委員会行政視察

議会運営委員会が所管する事項などについて調査し、本市における議会運営の参考とするために令和元年十一月十二日、十三日に県外行政視察を行いました。

○石川県白山市

①議会だよりの編集②議会報告会の開催

○石川県加賀市

①議会改革の取り組み②高校生議会の開催

## 議会日誌

昨年十一月から本年一月までに開催した主な会議は次のとおりです。（）内は開催回数です。

- 本会議(5)、総務常任委員会(2)、教育福祉常任委員会(2)、市民経済常任委員会(2)、建設水道常任委員会(2)、魅力あるまちづくりと交通政策調査特別委員会(2)、議会運営委員会(6)、各派代表者会議(6)